

「バスケットせんしゅになりたい」

松原 陽大 (まつばら ひなた) 6歳

アソカ幼稚園 (大阪教区)

●表紙のことは●

画面中央にバスケットゴールがあり、ドリブルしているのでしょうか、1番を付けた人物の右手の下にはボールが弾んでいます。後方の青いユニフォームの選手たちは腕を上げてディフェンスしています。まるで今、目の前で起こっていることが実況中継されているかのような臨場感溢れる表現です。題名にもあるように「大きくなったたらどんな仕事をしたか?」との問いに対するひなたさんの答えとして描かれました。

「先生あつてる?」とまるで自分の絵が正解かどうかを確かめるように聴いてくるような子供が多いことから、思いのまま、自由に描いてよい、絵に間違いはないことを知らせるようにしたそうです。このテーマにとりくんだ9月頃に、バスケットボールの試合をテレビで見たひなたさんは「世界をバスケットボールで熱狂させたい」と言い、ものすごい勢いで次々と描き出していったそうです。大好きなこと、今興味のあることを自由に描けるテーマだったからですね。



おおはし いさお
大橋 功

和歌山信愛大学